

経済学部専門教育科目

経済学史(2単位) 担当者:経済学部教授 川俣 雅弘

■講義要綱

18世紀後半から20世紀までの経済学の歴史を概観することにより、社会科学としての経済学の特徴について説明します。

- 〔第1回〕 イントロダクション
- 〔第2回〕 スミスの資本蓄積論
- 〔第3回〕 古典派の分配理論
- 〔第4回〕 効用と希少性の理論
- 〔第5回〕 限界革命
- 〔第6回〕 一般均衡理論の展開:消費と生産
- 〔第7回〕 資本理論の形成
- 〔第8回〕 市場の失敗と厚生経済学
- 〔第9回〕 価値と社会的公正
- 〔第10回〕 ケインズ革命とマクロ経済学の展開
- 〔第11回〕 ゲーム理論にもとづく経済学の展開
- 〔第12回〕 試験と総括

■テキスト

プリントを適宜配布する。

■参考文献

喜多見洋／水田健『経済学史〔第3版〕』(ミネルヴァ書房、2014年)

■学生に対する受講上の要望、または受講上の前提条件

ミクロ経済学およびマクロ経済学の知識があることが望ましい。

■成績評価方法

最終授業内で行う試験の結果にもとづいて評価します。

他学部開講共通科目

以下の科目は他学部開講の科目ですが、経済学部専門教育科目として卒業要件に含むことができる科目です。

心理学(専門)(2単位) 担当者:文学部准教授 川畑 秀明

政治理論(2単位) 担当者:法学部教授 河野 武司

地域研究(ロシアの政治)(2単位) 担当者:法学部教授 横手 慎二
講師 中馬 瑞貴